

# ま ち の 事 件 簿

## 事 件

①さい銭盗難事件の発生  
ふきだし公園の池からさい銭が盗まれる事件が発生しています。

## 事 故

①5月18日、車が町道で駐車する際、後方確認不十分のままバックし後方に駐車中の車に衝突する事故が発生しました。  
②5月27日、町道において降車の際、開放したドアと、側を通過した車が接触する事故が発生しました。

平成21年5月末  
交通事故発生状況

|     | 21年 | 20年 |
|-----|-----|-----|
| 人 身 | 0件  | 3件  |
| 物 損 | 32件 | 32件 |
| 死 者 | 0人  | 0人  |



**エコドライブ実践講習会**  
北海道環境生活部  
のお知らせ

北海道とJAF北海道本部では、運転経験1年以上のドライバーの皆様を対象に「ふんわりアクセル」「e-スタート」など自動車用燃料の燃費向上のコツを学んでいただく『エコドライブ実践講習会』を開催します。参加費は無料ですので、興味をお持ちの方は、北海道庁までお問い合わせください。

主催 北海道、北海道後志支庁、JAF北海道本部ほか(予定)  
参加資格 運転経験1年以上のドライバー

イバー(任意保険加入者に限る。当日は、運転免許証を必ず持参して下さい。)

開催日時 7月20日(月・祝) 13時～16時30分(予定)

開催場所 余市自動車学校(余市町富沢町6丁目12番地)

募集人数 15名程度(応募多数の場合は、抽選となります。)

参加費 無料

申込み方法 電話、メール、郵送により、下記情報を付してお申し込みください。

①氏名 ②住所 ③電話番号(平日昼間に連絡が取れるもの) ④年齢 ⑤性別 ⑥運転歴(〇年〇ヶ月)

**『平成21年度精神障がい者家族学習会』のご案内**  
後志保健福祉事務所

倶知安保健所では、毎年ご家族を対象に病気や対応を学び、家族同士の交流の機会として学習会を開催しています。

ご家族のみなさんは、「どんな病気なんだろう?」「どんなふうに接したらよいのだろうか?」など、さまざまな不安や疑問があると思います。心配ごとや悩みなどみなさんと語り合ってみませんか?お気軽にご参加ください。

北海道では、7月を「不正軽油防止強化月間」とし、不正軽油を「作らない・売らない・買わない」・「使わない」を合い言葉に、不正軽油撲滅の取組みを強化します。

不正軽油に関する情報がありましたら次のところまでご連絡ください。  
不正軽油一〇番(通話料無料)フリーアクセス  
0800-8002-1110  
または  
後志支庁地域振興部税務課  
☎23-1336(直通)

| テーマ・講師  | 日時・場所                                 |     |
|---|---------------------------------------|-----|
| 「統合失調症を学ぼう～病気の理解と対応について～」<br>【講師】 J A北海道厚生連 倶知安厚生病院 新出医師                    | 7月16日(木)<br>13:30～15:30<br>倶知安保健所     | 第1回 |
| 「社会資源を知ろう」「当事者からのメッセージ」<br>【講師】 J A北海道厚生連 倶知安厚生病院 黒木ソーシャルワーカー 精神疾患をお持ちのみなさん | 8月4日(火)<br>13:30～16:00<br>倶知安保健所      | 第2回 |
| 「統合失調症を学ぼう ～病気の理解と対応について～」<br>【講師】 J A北海道厚生連 倶知安厚生病院 新出医師                   | 8月25日(火)<br>13:30～15:30<br>倶知安保健所余市支所 | 第3回 |
| 「社会資源を知ろう」「当事者からのメッセージ」<br>【講師】 医療法人 修徳会 林病院 安田精神保健福祉士 精神疾患をお持ちのみなさん        | 9月15日(火)<br>13:30～16:00<br>仁木町保健センター  | 第4回 |

\*参加を希望される方は開催日の1週間前までに、次の連絡先にお申し込みください。

申込み・連絡先  
後志保健福祉事務所保健福祉部  
子ども・保健推進課  
精神保健福祉係 保健師まで  
☎23-1957(直通)

半田 ななみ 七海ちゃん

3人の中で1番手がかるけど、生まれてきてくれてありがとう。早く大きくなってお姉ちゃん達と遊んでね。

一八(7月7日)  
元気さん=さやかさん

⑦マイカーの車名 ⑧JAF会員番号(会員の方のみ) ⑨参加希望会場名(余市会場と記載)

申込み期限 7月10日(金) ※必着  
申込先 北海道環境生活部環境局環境政策課地球環境グループ エコドライブ担当  
〒060-8588  
札幌市中央区北3条西6丁目  
☎011-204-5189(直通)  
Eメール kansei.kansei1@pref.hokkaido.lg.jp

本間カオルちゃん

君のヒトミは、何を見てるのだろうか?君の一步は何処へ行くのだろうか?君の成長ぶりを毎日楽しんでいます。これからもよろしく。

ふきだし(7月30日)  
雅広さん=由紀子さん

川口 はなの 花希ちゃん

わが家のアイドル花希ちゃん。その笑顔でお兄ちゃんもお姉ちゃんもメロメロになっちゃいます。元気いっぱい!!のびのびと大きくなってね。

中野(7月23日)  
真二さん=知里さん

## 頑張りすぎていませんか? 家族が抱える介護の負担 その②

■介護ストレスをためないためには?  
苦労や悩みをひとりで抱え込んだり、がんばりすぎではいませんか? いまの生活リズムや考え方・感じ方などを振り返り、自分に一番合った「心が楽になる方法」を探してみましょう。

●介護する自分自身のケアを忘れずに  
肩こりがひどかったり体の疲れが残る、胃がキリキリと痛む、心臓のドキドキや緊張した状態がなかなか戻らない、気づかないうちに食べ過ぎたり飲み過ぎたりするのは、SOSのサインです。目標を高くせずに休息をとる工夫をしたり、短い時間でも自分の時間を作って好きなことをするなど、自分の心や体が喜ぶことをしながら、気分転換を図り、明るい気持ちを失わないようにすることも大切です。介護をする方自身の心身の健康にも気を配りましょう。

●不安を抱え込まず、周りに相談しましょう  
快適な環境や雰囲気づくりは介護される方にとっても大切ですので、ひとりで介護を背負わずに親戚や家族も頼りにしましょう。近所の方にも「介護をしているので、何かあったらお願いします」と伝えられると気持ちが楽になり、周囲の方も気にかけてくれるきっかけになります。

福祉センターでは定期的に「家族介護交流会」を行っています。介護者のみなさんが集まって、同じ境遇だからこそ分かり合える苦労や、介護の工夫などを語りあうことも、心を楽にする方法の一つです。

次回の家族介護交流会は6月30日(火)の13:30からです。  
お気軽にご参加ください。お申込み・お問い合わせは下記までどうぞ。

**地域包括支援センターだより** 電話:42-3681(福祉センター内)  
担当:阿部・西橋・増田